

まちづくり作法 No.2 バリアフリーを進める

<p>実現したい生活像</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■年をとったり身体が不自由になったりしても、自分のペースで街の中を散歩したり、施設を自由に利用したい。</li> <li>■外国の人が来ても、迷わずに街を利用できるような案内標識やサインのある街にしたい。</li> <li>■いろいろな国の人と交わる機会や場所があるといい。</li> </ul>
<p>まちづくりを進める視点と工夫</p>	<p>利用しやすい街、施設：年齢、性別、国籍、障害の有無などに関わらず、問題なく移動できる街や、利用しやすい施設をつくる。</p> <p>国際的な交わり：留学生や海外駐在員などの人に自国の文化を語ってもらったり、話しあったりする機会や場所をつくる。</p>

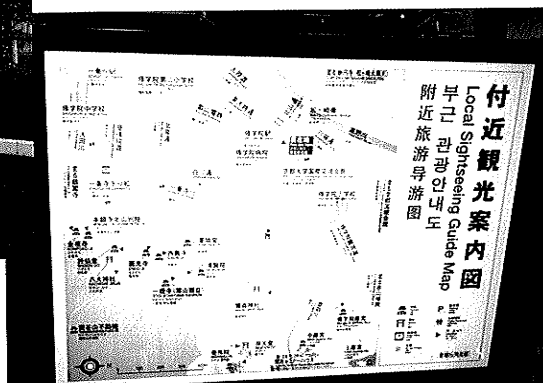
提案の例

◆歩道橋では、エレベーターやエスカレーターを設置する。

いろんな人に街を利用してもらおう。  
年齢、国籍、障害、性別などは関係なし！



◆英語表記と絵文字のあるサインや、各国語で表記された案内板。絵文字は文字の読めない外国の人にもわかりやすい。



まちづくり作法 No.8 人のスケールに合わせる

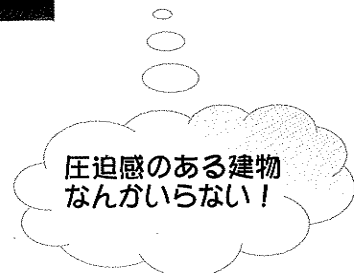
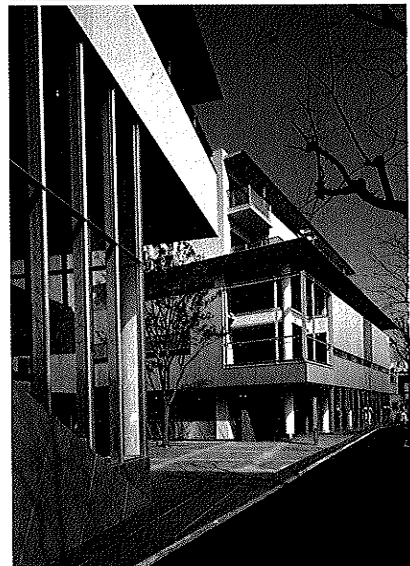
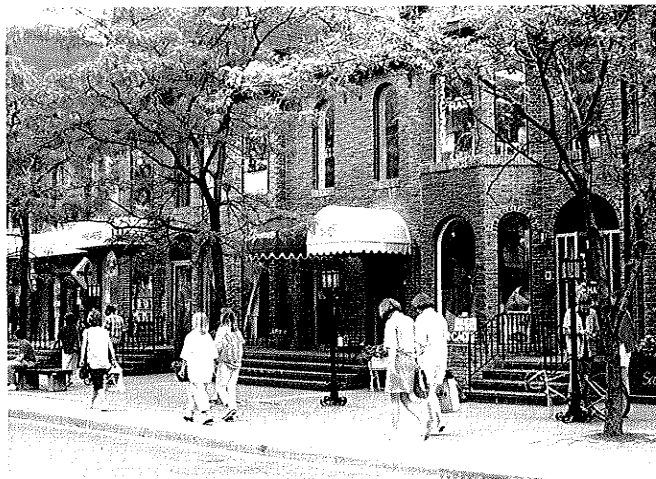
<p>実現したい生活像</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 個々の建物に圧迫感がなく、街並みが人を暖かく包み込んでいるような印象を受ける街に住みたい。</li> <li>■ 普段着で気軽に利用できる店舗の並ぶ通りがあるとうれしい。</li> <li>■ 建物の間に路地や横丁があつて、裏の道路に抜けることができるようになっていて楽しい。</li> </ul>
<p>まちづくりを進める視点と工夫</p>	<p>ヒューマンスケール: 建物の外観や形態は、周囲の状況をよく把握して、人に圧迫感や冷たい印象を与えないようなものとする。</p> <p>気負わない街並み: 通り沿いの店舗などは、気軽に利用できる雰囲気をつくる。</p> <p>路地のある通り: 建物の間に路地的な通路を設けて、裏の道路との行き来ができるようにする。</p>

提案の例




- ◆ 建物は大きなかたまりにせず、コンパクトに分けて配置する。
- ◆ 壁面の位置やデザインなどを工夫して建物のボリューム感を軽減する。



◆ 気軽に利用できる人間サイズの街並みをつくる。



まちづくり作法 No.16 夜を演出する

<p>実現したい生活像</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ショーウィンドウを見ながら、夜の街を散歩できるような街にしたい。</li> <li>■仕事から帰って、夕食をすませてからも出かけられる店がある街に住みたい。</li> <li>■みんなが参加できるイルミネーションイベントが行われるような街になるといい。</li> </ul>
<p>まちづくりを進める視点と工夫</p>	<p>包み込むような光の演出: 夜の街の表情を豊かにするため、不必要に明るくするのではなく、暖かく穏やかな光で人々や建物などを包み込むような工夫する。</p> <p>歩道を明るく: 通り沿いの店舗では、夜も安心して気持ちよく歩けるように、ショーウィンドウのライトアップや、閉店後も店の中が見えるようなシャッターなどで、歩道を明るく照らすようにする。</p> <p>夜の利用を考えた店舗構成: 夜になっても営業している業種の店をうまく街の中に配置する。</p> <p>光を使ったイベント: 季節のお祭りとして、光を使ったイベントを行う。</p>
<p>提案の例</p>	
<p>◆やわらかな光に包まれた街角を演出する。</p>	
	
<p>意外な一面のある人は魅力的。街にも昼の顔と夜の顔があると魅力が高まる。</p>	
<p>◆木々のライトアップ</p>	
	
	

まちづくり作法 No.27 自然な素材を使う

<p>実現したい生活像</p>	<p>■人工的な素材だけでなく、できるだけ自然にあるものをうまく使って建築の仕上げや舗装などが行われているような街だといひ。 ■自然な素材は、時間がたつほどよい表情になっていく。</p>
<p>まちづくりを進める視点と工夫</p>	<p>自然な素材: 建物の外構、手や足などが触れる部分、視線の行く先などには、木、竹、レンガ、瓦、石などの自然な素材を使用する。 手作業の良さを取り入れる: 自然な素材を使い、手作業の良さをいかしたデザインを取り入れる。</p>

提案の例

◆周辺地域にある坊島・白島の民家の玄関まわり。木と漆喰壁、瓦で構成され、自然な素材と手仕事のあたたかみを感じられる。



自然の素材や手づくりの感覚は、今の時代で求められているテーマの1つだ。

